

「介護予防事業の効果判定および高齢者のフレイルに関する因子の検討」 に対するご協力をお願い

— 2017年4月1日～2026年3月31日の間に、宇都宮市の介護予防事業に参加された方へ —

研究責任者 獨協医科大学 教育支援センター 地域医療教育部門 准教授 橋本 充代

このたび当部門では、上記の参加者の方々の情報を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる皆様への新たな負担は、一切ありません。また、プライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。本研究への協力を望まれない方は、下記の連絡先までご連絡をお願いいたします。

1. 研究の目的 及び 意義

我が国の団塊世代の高齢化に伴う高齢者の増加に伴い、各市区町村では介護予防事業を実施しています。これまでに多くの先行研究から、高齢者の身体機能、認知機能、口腔機能の関連性が報告されており、近年は身体のフレイルばかりでなく、オーラルフレイル予防の重要性も示されています。

本研究では、宇都宮市が実施している1) 介護予防教室、2) 生活機能改善のための短期集中プログラム、3) 自主グループ活動 における参加者の属性、運動機能、認知機能、口腔機能、健康状態等を把握し、介護予防教室、生活機能改善プログラム、および自主グループ活動の効果について比較を行います。さらに、高齢者の健康維持・増進に関連する因子を検討して、宇都宮市の介護予防事業をより効果的なものとするを目的としています。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2017年4月1日～2026年3月31日の間に、宇都宮市介護予防事業の参加者を研究対象とします。

2) 研究実施期間

2025年1月10日 ～2027年3月31日

3) 研究方法

上記1)の研究対象者について、宇都宮市から氏名、住所等の個人を特定できる情報を削除・匿名化された介護予防事業の既存データを受け取り、統計解析を行う観察研究です。

4) 使用する試料・情報

研究に使用する情報として、介護予防事業で収集している情報を使用いたします。

- ・ 年齢、性別、身長、体重、体脂肪率、既往歴、基本チェックリストの結果
- ・ 運動機能：握力テスト、開眼片足立ちテスト、5m 歩行テスト、timed up and go test
- ・ 認知機能：山口漢字符号変換テスト
- ・ 口腔機能：現在歯数、咀嚼力テスト、オーラルディアドコキネシステスト、反復唾液嚥下テスト、頬のふくらましテスト
- ・ その他：主観的健康観

なお、氏名、住所等の個人を特定できる情報は削除し、匿名化した情報を用います。

5) 試料・情報の保存

本研究に使用した情報は、研究終了後5年間保存いたします。

6) 研究成果の取扱い

本研究の成果は、個人情報保護に細心の注意を払い、適切に匿名化されていることを確認後、学会や論文で発表する予定ですのでご了解ください。

3. 問い合わせ・連絡先

本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。

また、情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合は、研究対象としませんので、下記までお申し出ください。

相談窓口：獨協医科大学 教育支援センター 地域医療教育部門 准教授 橋本充代

電話番号：0282-86-1111（平日：10時～17時）

FAX 番号：0282-86-7625

以上